

必修の基本的事項

大項目	中項目	小項目	
1 医の倫理、患者の権利 約4%	A 医の倫理	1 医師としての責務	
		2 社会的責任	
		3 法の遵守	
	B 患者の権利と義務	1 患者の権利と義務	
		2 自己決定権	
		3 インフォームドコンセント	
		4 セカンドオピニオン	
		5 情報開示	
		6 個人情報保護	
	C 患者医師関係	1 リスボン宣言	
		2 患者の意向の尊重<患者中心型医療>	
		3 患者・家族の医療への参加<相互参加型医療>	
4 社会生活機能を重視した医療			
2 社会と医療 約2%	A 医療制度、医療経済	1 医師法	
		2 医療法	
		3 医療保険制度	
		4 介護保険制度	
		5 国民医療費	
	B 患者・障害者のもつ心理・社会的問題	1 疾病・障害の概念と構造	
		2 QOL<quality of life>	
		3 リハビリテーションの理念	
		4 ノーマライゼーション	
		5 バリアフリー、ユニバーサルデザイン	
		6 患者・障害者の心理	
		7 患者・障害者の社会活動	
	C 保健・医療・福祉・介護・教育の制度と連携	1 保健・医療・福祉・介護の各職種と社会資源	
		2 地域保健活動の中での各職種の連携	
	D 先端医療技術の社会との調和	1 ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針	
		2 臨床研究に関する倫理指針	
		3 疫学研究に関する倫理指針	
		4 遺伝子治療臨床研究に関する指針	
		5 遺伝カウンセリング	
		6 臓器移植	
	E 臨床試験・治験と倫理性	1 第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ相試験	
		2 ヘルシンキ宣言	
		3 GCP<医薬品の臨床試験実施の基準>	
		4 治験審査委員会・倫理審査委員会<IRB>	
	3 診療情報と諸証明書 約2%	A 診療録、医療記録	1 診療録・医療記録の管理と保存<電子保存を含む>
			2 診療録の内容
			3 診療情報の開示
4 問題指向型医療記録<POMR>			
B 診療に関する諸記録		1 処方箋	
		2 手術記録	
		3 検査所見記録	
		4 入院診療計画書	
		5 画像記録	
		6 退院時要約	
C 診断書、検案書、証明書		1 診断書	
		2 出生証明書	

大項目	中項目	小項目
		3 死産証書
		4 死胎検案書
		5 死亡診断書
		6 死体検案書
4 医療の質と安全の確保 約4%	A 医療の質の確保	1 病院機能評価、国際標準化機構<ISO>
		2 臨床機能評価指標<クリニカルインディケータ>
		3 患者満足度
		4 説明同意書、患者説明文書
		5 クリニカルパス
		6 PDCA サイクル<デミングサイクル>
	B 医療事故の防止	1 医療過誤と医療事故
		2 医療事故の発生要因
		3 医療安全管理<誤薬、誤認、出血、外傷、感染、電撃、転倒、被曝、褥瘡、自殺企図、無断離院>
		4 インシデント<ヒヤリハット>、アクシデント
		5 インシデントレポート、医療事故報告書
		6 医薬品管理マニュアル<麻薬・向精神薬・筋弛緩薬の管理>
		7 医療廃棄物処理
		8 医療安全支援センター
	C 院内感染対策	1 院内感染対策委員会
		2 院内感染サーベイランス
		3 院内感染対策チーム<ICT>
		4 標準予防策
		5 感染経路別予防策
		6 抗菌薬の適正使用
		7 薬剤耐性菌
		8 針刺し事故
	D 医療裁判	1 医事紛争、賠償
		2 医療訴訟<刑事裁判、民事裁判>
	E 医薬品・医療機器の副作用・不具合	1 有害事象と副作用
		2 副作用への対応<報告義務、治療、補償>
	F 血液・血液製剤の安全性	1 使用記録保管義務
	5 人体の構造と機能 約3%	A 胎児期、周産期
2 妊娠		
3 胎児		
4 分娩		
5 産褥		
B 新生児期		1 呼吸、循環、体温
		2 授乳
		3 代謝、栄養
		4 免疫
C 小児期		1 成長
		2 栄養
		3 運動、言語
		4 人格・習慣の確立
D 思春期、青年期		1 成長
		2 生殖機能
		3 学校生活

大項目	中項目	小項目
	E 壮年期	4 人格形成、社会参加
		1 身体正常値
		2 育児
	F 更年期	3 職業活動、社会活動
		1 内分泌、閉経
	G 老年期	2 社会環境
		1 加齢による身体機能の変化、精神機能の変化
		2 日常生活動作<ADL>
6 医療面接 約6%	A 面接のマナー	1 身だしなみ
		2 挨拶、自己紹介
		3 丁寧語、敬語
		4 プライバシーの保護
		5 面接環境
	B 医療面接の意義	1 医療情報の収集
		2 患者医師関係の確立
		3 説明、告知
		4 教育、調整、動機付け
	C 話の進め方	1 傾聴の仕方
		2 非言語的コミュニケーション
		3 準言語的コミュニケーション
		4 開放型質問<open-ended question>
		5 閉鎖型質問<closed question>
		6 中立的質問法<neutral question>
		7 多項<多選択肢>質問<multiple choice question>
		8 焦点を絞った質問<focused question>
	D 面接者の態度	1 共感的態度
		2 理解的態度
		3 支持的態度
		4 問題解決への援助的態度
		5 評価的態度
		6 解釈的態度
		7 調査的態度
		8 逃避的態度
	E 感情面への対応	1 共感
		2 支持
		3 反映
		4 肯定
		5 尊重
		6 支援
		7 探索
	F 病歴	1 主訴
		2 現病歴
		3 既往歴
		4 家族歴
		5 患者背景<生活・社会歴>
		6 システムレビュー<review of systems>
		7 プロブレムリスト
	G 患者・家族の考え方 ・希望	1 解釈モデル
		2 患者・家族の価値観
		3 個別性の理解
H 治療への動機付け	1 患者の満足度	
	2 コンプライアンス、アドヒアランス	

大項目	中項目	小項目
		3 意識啓発とその継続
7 主要症候 約 15%	A 主要症候のとらえ方	1 肥満、やせ 2 体重減少・増加 3 脱水 4 浮腫 5 発熱 6 全身倦怠感 7 顔色不良、顔面蒼白 8 高血圧 9 チアノーゼ 10 黄疸 11 ショック 12 意識障害、失神 13 不穏 14 けいれん 15 視力障害、視野異常、複視 16 飛蚊症 17 結膜の発赤<出血、充血> 18 聴力障害<難聴> 19 めまい、耳鳴り 20 鼻出血 21 咽頭痛 22 咳、喀痰、血痰、喀血 23 構音障害、嚔声 24 嚥下困難<障害>、誤嚥 25 喘鳴 26 呼吸困難、息切れ 27 胸痛、胸部圧迫感 28 動悸、頻脈、徐脈、不整脈 29 腹痛 30 胸やけ 31 悪心、嘔吐 32 吐血、下血 33 便秘、下痢、(粘)血便 34 腹部膨隆・膨満 35 腹部腫瘤 36 乏尿、無尿 37 多尿、頻尿 38 尿閉、尿失禁、排尿困難 39 血尿、蛋白尿、膿尿 40 月経異常、無月経 41 性器出血 42 記憶障害、思考障害 43 幻覚、妄想 44 抑うつ、躁状態 45 不安、恐怖 46 食思<欲>不振 47 睡眠障害 48 頭痛、頭重感 49 運動麻痺、筋力低下、運動失調、不随意運動 50 歩行障害 51 感覚障害 52 腰背部痛、筋肉痛